

# 落ち葉無料戸別収集を行います

受付期間 9月26日(月)～11月30日(水)

収集は10月3日(月)から開始し、11月30日(水)受付分まで行います。

旭川市では落ち葉を無料で戸別収集し、腐葉土にするモデル事業を行います。

注意

期間限定の収集です。受付期間終了後は無料での収集は行いません。

## 無料戸別収集の対象となるもの

### 広葉樹の落ち葉

広葉樹の落ち葉で次の場所から出されるものが対象となります。

- ①家庭の庭等
- ②公園や道路等の公共の場所

※プラタナス・イチョウも対象です。



モミジ



ナナカマド



ハルニレ



イチョウ



プラタナス

### 排出方法

透明又は半透明の袋に入れて、受付専用電話に申し込んでください。

※地域清掃・ボランティア清掃用ごみ袋は使用できません。

※落ち葉以外のものが入っている場合は収集できません。砂、ごみ等はいれないでください。

## 無料戸別収集の対象とならないもの

- ①マツ、ヒバ、オンコなどの針葉樹の落ち葉
- ②トマト、トウモロコシ、大根、白菜等の野菜の茎や葉
- ③刈草
- ④枝（ただし、剪定枝は別に無料収集を行っています。）



マツ



ヒバ



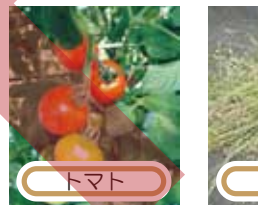
オンコ



トウヒ



トウモロコシ



トマト



刈草

### 対象とならないものの排出方法

燃やせるごみ用の有料指定袋（黄色）に入れて、燃やせるごみの日にごみステーションに出してください。剪定枝は、受付専用電話（36-6711）に申し込んでください。

また、会社などの事業所敷地内から発生した落ち葉は、事業系ごみとして適切に処理してください。

受付専用電話

（お掛け間違いにご注意ください。）

旭川市クリーンセンター

☎ 36-8841

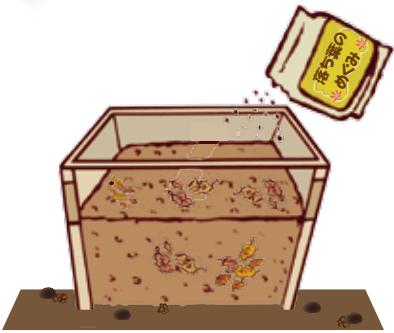
受付時間 月～金 午前9時～午後5時（祝目を除く） ※収集日は申込時に確認してください。

# 落ち葉堆肥（腐葉土）の作り方

ご家庭でお試ください。



**A** 落ち葉に水をかけ、全体を湿らせる



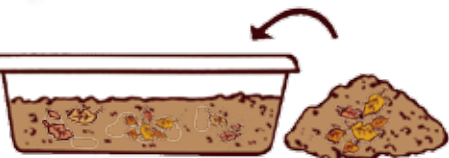
**B** 腐葉土化促進剤をふりかける



**C** 全体をよく混ぜ合わせる



**D** 古い毛布かじゅうたんなどをかぶせる



**E** ポロポロになって土の良い香りがしたら完成

**①** 落ち葉を集める。

**②** 集めた落ち葉を布団程度の厚さに広げる。（容器等を使わず、地面に毛布を敷いた上でも良い。）

**③** 水を下まで濡れるようにかける。

**④** 落ち葉 200ℓ～300ℓに対し、腐葉土化促進剤 1kgを全体にふりかける。

- ・米ぬかを追加するとより効果が上がる。
- ・落ち葉を細かくしたい、剪定した小枝を切っただと、空気層が出来て発酵が早く進む。
- ・青いままの葉っぱを混ぜると発酵が早い。

**⑤** 全体をよく混ぜ合わせて積み上げる。

- ・混ぜながら、水分が足りない場合は、水を加える。
- ・落ち葉を握って水分が手に付くくらいがちょうど良い。水分 60% くらいが発酵に適している。

**⑥** 古いじゅうたんや毛布をかぶせる。手を入れて熱く感じたら（40度～50度くらい）切り返して混合する。（水分が足りない場合は、水を加える。）  
10日くらいで発酵熱が上がる。

**⑦** 切り返しは2週間毎に3回行い、その後は月に1回程度繰り返す。  
ポロポロになって土の良い香りがしたら完成。

北海道は図Cで冬を越し、春から切り返しをしてください。6月初旬には使用できます。